

2026年度版

奨学金案内

Scholarship Guide

中央大学学生部事務室奨学課／都心学生生活課

目次

[1. 基本事項](#)

[3. 申請手順](#)

[5. スケジュール](#)

[7. 日本学生支援機構（JASSO）貸与奨学金【在学採用】](#)

[9. 中央大学経済援助給付奨学金（所得条件型）](#)

[1 1. 学部独自の奨学金](#)

[1 3. 文化・スポーツ活動等奨励給付奨学金](#)

[1 5. 家計急変が生じた場合の奨学金](#)

[1 7. 奨学金に関する情報発信](#)

[2. 奨学金とは](#)

[4. 採用基準](#)

[6. 日本学生支援機構（JASSO）奨学金 予約採用](#)

[8. 日本学生支援機構（JASSO）給付奨学金【在学採用】](#)

[1 0. 中央大学予約奨学金](#)

[1 2. 民間団体奨学金](#)

[1 4. 指定試験奨学金](#)

[1 6. 奨学金以外の経済支援制度](#)

[1 8. お問い合わせ先](#)

1. 基本事項

- ・奨学金を利用するのは学生本人ですので、**学生がご自身で手続きを行うことが重要です。**
- ・[Webサイト奨学金ページ](#)や[奨学課公式LINE](#)で募集に関する案内を周知しています。
LINEを登録しておくことで募集案内の見逃しを防ぐことができるので、この機会に登録してください。
なお、奨学金を希望する場合は、**学生がご自身で情報収集**をしましょう。
- ・手続きする際は、**期限を厳守**してください。
- ・奨学金採用後は、奨学生としての義務を果たし学生の本分である学業にしっかりと取り組んでください。

2. 奨学金とは

以下の2点を目的に学費等の給付・貸与による支援を行う制度のことです。

- ① 修学にあたって経済的に困難な学生を支援して教育の機会均等を図ること
- ② 人物・学業成績の優秀な人材に対してさらなる成長を手助けすること

給付奨学金

学生本人に給付される奨学金で、原則として返還の義務はありません。

貸与奨学金

学生本人に貸し与えられる奨学金で、貸与終了後に、返還の義務があります。
返還時の利息の有無は、奨学金によって異なります。

3. 申請手順



Webサイト等で募集中
の奨学金の詳細を確認



募集要項に従い申請書
類やその他書類を準備



申請期限内に
奨学金窓口へ提出

4. 採用基準

奨学金に採用になる基準は主に家計や学力等に関する基準が設けられています。
これらの基準は奨学金ごとに異なりますので、募集要項で詳細を確認してください。

家計基準

日本学生支援機構（JASSO）奨学金の収入基準は、日本学生支援機構が定めています。
貸与・給付によって基準が異なりますので、Webサイト等でご確認ください。
また、給付奨学金については、資産要件もありますのでご注意ください。

学力基準

標準修得単位数^{※1} / GPA / 高校の評定平均値 など

※1 卒業必要単位数 ÷ 4 × 前年度の学年

5. スケジュール

*スケジュールは変更となる場合がありますので公式webサイト等で随時ご確認ください。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
日本学生支援機構奨学金			春募集 3月中旬～4月上旬						秋募集 9月中旬～10月上旬			
民間団体奨学金（定期募集）	【新2年次以上】1月上旬～3月上旬			【新1年生・大学院生】1月上旬～4月上旬								
民間団体奨学金 地方公共団体奨学金（随時募集）	団体から募集依頼が届き次第、随時募集（例年3月～5月に募集依頼が多い）											
中央大学経済援助給付奨学金 （所得条件型）	春募集【新2年生以上】1月上旬～			春募集【新1年生】5月上旬～					秋募集【全学年】9月下旬～			
文化・スポーツ活動等奨励給付奨学金			3月下旬～4月下旬									
家計急変時の奨学金	家計急変事由が発生してから原則3ヶ月以内※1											

※1 家計急変事由の発生から3ヶ月を過ぎても申請できる場合があるので、お早めにご相談ください。

上記の他、各学部で募集・選考する奨学金（「[11. 学部独自の奨学金](#)」に記載）もあります。

6. 日本学生支援機構（JASSO）奨学金【予約採用】

入学前に奨学金を申請して採用候補者（予約）となっている方は、入学後に以下の手続きを行うことで正式に日本学生支援機構の奨学生となります。また、予約採用となっている奨学金に加えて別の奨学金を希望する場合は、予約採用となっている奨学金の手続きの他に、新たに在学採用での申請が必要となります。

例1：予約採用で貸与の第二種の採用候補者となっているが、貸与の第一種へ変更したい

例2：予約採用で貸与の第一種の採用候補者となっているが、新たに第二種も貸与を受けたい

例3：予約採用で給付奨学金の採用候補者となっているが、新たに第一種・第二種を受けたい

対象者

入学年度の「大学等奨学生採用候補者決定通知」を持っている方

提出書類

「大学等奨学生採用候補者決定通知」※該当者のその他書類

手続手順

- ① 「提出書類」を指定の日時・場所で提出し、手続書類を受け取る。
- ② 手続書類の通りに、JASSOに「進学届」を提出（インターネット入力）する。
- ③ 採用書類等を受け取る。*受取日時・場所等は後日Cplus等でご案内します。
- ④ ③で指示を受けた書類を指定された窓口へ提出する。

手続期間・場所

2月～3月頃公式Webサイトの奨学金ページにお知らせを出します。

採用時期

「進学届」の提出時期により、4月または5月（4月分もあわせて）に振込があります。
なお、採用後ただちに返還誓約書または誓約書の作成が必要です。

7. 日本学生支援機構（JASSO）貸与奨学金【在学採用】

貸与奨学金

JASSOの推薦基準に基づいて大学が選考のうえ推薦し、JASSOが採用を決定する貸与奨学金です。
卒業後に返還が必要で、有利子のものと無利子のものがあります。

	第一種奨学金	第二種奨学金
貸与月額	【自宅通学生】2、3、4、5.4万円 【自宅外通学生】2、3、4、5、6.4万円	2～12万円までの間で 1万円単位で貸与額を選択可
返還時の利子	無利子	有利子

* 第一種奨学金と第二種奨学金を併用することもできます。

* 新生は、入学時特別増額貸与奨学金（一時金）を貸与することもできます。

JASSO Webサイト

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/>

JASSO YouTubeチャンネル

<https://www.youtube.com/@jassochannel6255>

8. 日本学生支援機構（JASSO）給付奨学金【在学採用】

高等教育の修学支援新制度（給付奨学金及び授業料等減免）

経済的理由で進学をあきらめないよう、2020年4月から国の高等教育修学支援新制度として始まった制度です。採用されると、給付奨学金（返還不要）と併せて授業料減免を受けることができます。

給付奨学金

+

授業料等減免

2025年度から新たに始まった多子世帯の大学無償化も修学支援新制度のひとつです。多子世帯（生計維持者が同時に3人以上の子どもを扶養している状態）に該当する場合、所得制限なく授業料（上限70万円）・入学金（上限24万円）の減免を受けることができます。

* 資産要件（3億円未満）・学業要件あり

給付奨学金の毎月の給付額や授業料等の減免額については、[こちら](#)からご確認いただけます。

JASSO Webサイト

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html>

文部科学省 Webサイト

<https://www.mext.go.jp/kyufu/>

9. 中央大学経済援助給付奨学金（所得条件型）

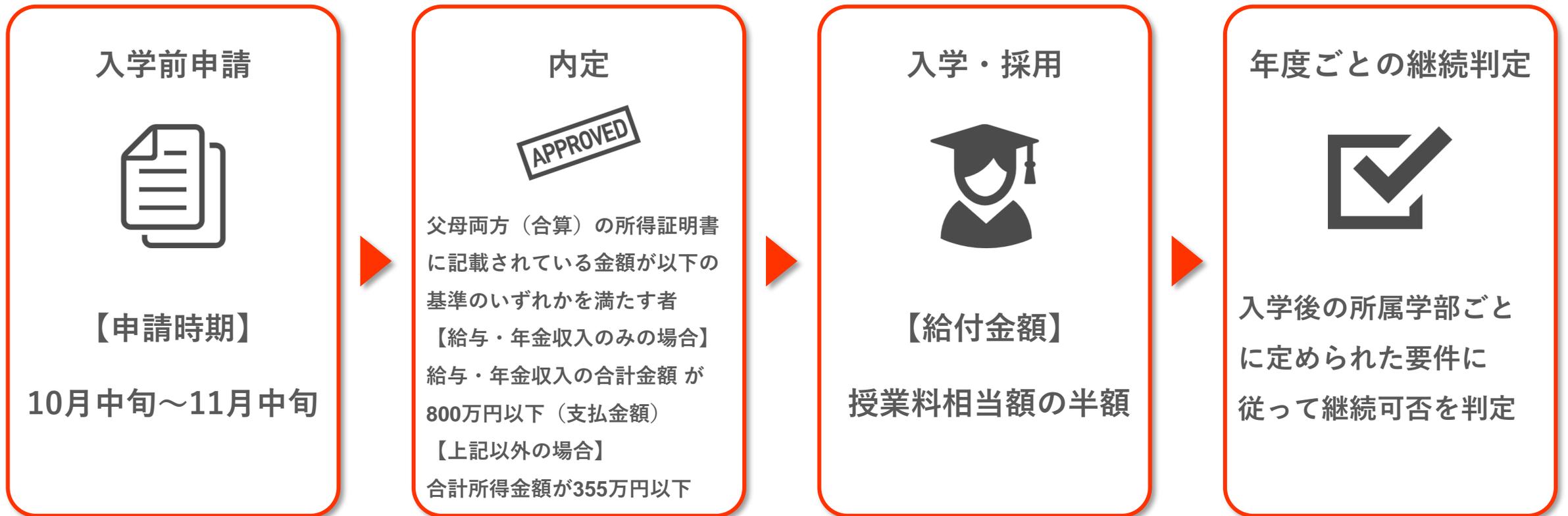
本奨学金は、修学の意欲があるにもかかわらず、経済的理由により学業の継続が困難な学生を支援することを目的としています。

募集時期	前期	【1年生】入学後の5月頃		【2年生以上】前年度の1月頃		※募集時期は年度によって変わることがあります
	後期	【全学年】9月頃				
給付金額	法・経済・商・文学部生	135,500円	理工・理工系3学部生	193,500円	総合政策学部生	177,500円
	国際経営学部生	155,500円	国際情報学部生	167,500円		
申請資格	<p>本学に在学する学部生（通信教育課程を除く）で「国の高等教育修学支援新制度（多子世帯無償化制度・家計急変含む）※1」を受給していない者</p> <p>※1 授業料減免＋日本学生支援機構（JASSO）給付奨学金を受けられる制度</p> <p>*その他申請資格は、募集要項にてご確認ください。</p>					
収入基準	<p>父母両方の所得証明書に記載されている金額（父母の合算金額）について、次の①・②の両方の基準を満たす者</p> <p>① 給与所得・年金所得の区分について、合計収入金額が500万円以下（給与収入と年金収入の合計金額が500万円以下）</p> <p>② 合計所得金額が356万円以下（すべての所得区分の所得金額の合計が356万円以下）</p>					
成績基準	<p>【1年生】履修登録済みであり、標準修得単位数※2の1/2を修得済みもしくは修得見込みである者</p> <p>【2年次以上】学修意欲があり、前年度までに標準修得単位数※3を修得済である者（履修制限・スクリーニング制度により当該年度に進級できなかった者は対象外）</p> <p>※2 標準修得単位数＝卒業必要単位数÷4年 ※3 標準修得単位数＝卒業必要単位数÷4年×前年度の学年</p>					

申請時は、[公式Webサイトの奨学金ページ](#)に掲載している募集要項で詳細を必ず確認してください。

10. 中央大学予約奨学金

本奨学金は、入試出願前に採用（内定）が決定し、入学後に給付する制度です。学業成績が優秀な首都圏（東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県）以外の国内高等学校出身者に対して、経済的支援を行うことを目的としています。



申請時は、[公式Webサイトの奨学金ページ](#)に掲載している募集要項で詳細を必ず確認してください。

1 1. 学部独自の奨学金

各学部がそれぞれ募集・選考する奨学金や、各学部がそれぞれの理念に基づいて独自に設けている奨学金もあります。募集内容については、各学部のリンク先より確認いただき、ご不明な点がございましたら所属の事務室へお問い合わせください。



成績優秀者



課外活動



留学



インターンシップ

[法学部](#)

[経済学部](#)

[商学部](#)

[理工・理工系3学部](#)

[文学部](#)

[総合政策学部](#)

[国際経営学部](#)

[国際情報学部](#)

1 2. 民間団体奨学金

民間の育英団体が事業主体の奨学金です。育英団体が設けた推薦枠にしたがって本学において候補者を一括で選考して推薦する**定期募集**と、各育英団体の出願資格を満たす学生が個別で出願する**随時募集**とがあります。また、出願方法においても、大学経由での出願と学生本人による直接出願も分かります。



申請時は、[公式Webサイトの奨学金ページ](#)に掲載している各財団・団体の募集要項で詳細を必ず確認してください。

13. 文化・スポーツ活動等奨励給付奨学金

学内または学外における課外活動等に積極的に取り組んでいる学生を支援することを目的とした奨学金です。

学術・文化系



課外におけるサークル活動や論文等において社会的に高く評価された、または、今後の成果が期待できる者

スポーツ系



国内外の競技会において、トップクラスの成績もしくはそれに準じた成績を挙げたまたは、今後の成果が期待できる者

A評価	授業料・施設設備費・教育充実費（理工学部のみ「実験実習料」）・入学金（1年次のみ）
B評価	授業料
C評価	授業料の2分の1

* 選考対象期間は、申請年度の前年度の実績となります。

* 採用者数が多い場合、給付金額を減じることがあります。

申請時は、[公式Webサイトの奨学金ページ](#)に掲載している募集要項で詳細を必ず確認してください。

1 4. 指定試験奨学金

公認会計士試験または国家公務員採用総合職試験に合格することを期して学部の修業年限（4年）を超えて在学する者に対し、経済支援をすることを目的とした給付奨学金です。

申請資格

- (1) 令和8年度公認会計士試験・令和8年度国家公務員採用総合職試験のいずれかを受験する者
- (2) 修業年限（4年）を超えて在学する者で、かつ卒業必要単位数を修得済みの者（卒業延期許可者）
- (3) 学力、人物ともに優れている者で、次のいずれかに該当する者
 - ① 公認会計士試験の短答式試験に合格している者、令和8年度国家公務員総合職第一次試験に合格している者※1
 - ② 前年度までの学業成績が通算GPA3.00以上の者
- (4) これまでに本奨学金の給付を受けた回数が2回以内の者

※1 ①に該当する場合であっても、2025年度までの学業成績（通算GPA）を加味して選考する場合があります。

申請時は、[公式Webサイトの奨学金ページ](#)に掲載している募集要項で詳細を必ず確認してください。

15. 家計急変が生じた場合の奨学金

家計が急変し、学費その他の納入金の納入が困難になった学生への経済支援を目的とした奨学金です。

家計急変事由が発生した場合は、すみやかに奨学金窓口へ直接ご相談ください。

	JASSO貸与奨学金 (緊急採用/応急採用)	JASSO給付奨学金 (家計急変採用)	中央大学経済援助給付奨学金 (緊急・応急)
家計支持者の 主な家計急変事由	死亡		
	事故または病気により3か月以上就労困難		
	非自発的失業		
	離別（離婚・失踪等）	—	—
	火災、風水害、震災等の災害により 支出が著しく増大もしくは収入が減少		中央大学経済援助給付奨学金 (災害による被災者対象)

各奨学金の制度内容は、[公式Webサイトの奨学金ページ](#)に掲載している募集要項で確認できます。

16. 奨学金以外の経済支援制度

国の教育ローン制度や民間金融機関との提携教育ローン制度があります。

詳細は、本学の[公式Webサイトの奨学金ページ](#)からご確認いただけますが、申請は各自で直接行っていただきます。



注意事項

入学手続き時に利用する場合は、入学手続き期間が限られていますので、余裕をもってお申し込みください。

納付期限までに入学手続きに必要な費用が本学に振り込まれない場合、入学資格は無効となります。

17. 奨学金に関する情報発信

奨学金に関する諸連絡は、公式Webサイト、C plus/全学メール、公式LINE、電話にて行っています。
奨学金を希望する場合は、大学からの通知を見逃さないよう定期的にご確認ください。

[公式Webサイト](#)

[C plus](#)

[全学メール](#)

[奨学課公式LINE](#)

18. お問い合わせ先

多摩キャンパス通学生

奨学課

042-674-3461

お問い合わせフォームは[こちら](#)

茗荷谷キャンパス通学生

茗荷谷スチューデントハブ

042-674-3461

お問い合わせフォームは[こちら](#)

* 電話・お問い合わせフォームは**奨学課**につながります。

後樂園キャンパス通学生

都心学生生活課

03-3817-1716

お問い合わせフォームは[こちら](#)

市ヶ谷田町キャンパス通学生

都心学生生活課（市ヶ谷田町担当）

03-3817-1716

お問い合わせフォームは[こちら](#)

